

## テーマB「新しいビジネス創出の拠点」 検討シート

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関内地区の強み（小規模低廉なオフィス、開港都市の歴史文化、後背地の370万人市場）を生かした産業の集積を図る。</li> <li>【有望分野】 ITを基盤としたテクノロジー系産業、ゲーム・モビリティ等のクリエイティブ型ビジネス、健康・スポーツ等のB to C型のビジネス など</li> <li>・ ビジネスステップを10段階とした時に、6～7段階目のクリエイティブクラス（製品開発スキルはあるが、商品化ノウハウに不安がある層）をターゲットに、安心と満足度を高めるための支援要素を用意する。</li> <li>・ Google Campusや常設見本市など、良質なビジネスを自発的かつ持続的に創出するための仕組み、環境を用意する。</li> <li>・ まち全体でのテストベッド、福利厚生など、拠点、周辺エリアが連携、相互波及することで、それぞれの価値を高めていく。</li> </ul>
---

### ① 有望分野の企業が進出、定着、集積するための要素（インフラ、環境、政策等）

要素	目的/役割	利用者ターゲット（ペルソナ）	環境/機能	エリア連携/波及効果	運営主体/事業主体イメージ	事例
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中小規模 MICE、</li> <li>・ 常設見本市</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ プロモーション・交流による有望なシーズ発掘、マッチングを促進する。</li> <li>・ 消費者とのタッチポイントを設ける。</li> <li>・ パシフィコ横浜の相互補完。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国内外の先進的ベンチャー、企業、</li> <li>・ 大学、研究機関、</li> <li>・ アーティスト、クリエイター等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンベンション空間、見本市会場</li> <li>・ タッチポイント</li> <li>・ マーケティング機能</li> <li>・ 商談会機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域空間（公共、民間）の会場利用、</li> <li>・ 利用者による飲食、ショッピング、宿泊等、</li> <li>・ エリアの認知、イメージアップ、集客</li> <li>・ パシフィコ横浜の相互補完</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンベンション施設運営事業者等、</li> <li>・ 公的機関</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エジンバラ国際フェスティバル</li> <li>・ アヴィニオン国際演劇祭</li> <li>・ ファッションウィーク福岡</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ IT関連の産業基盤、これを起点としたエリア産業集積・振興政策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ITを基盤とした多様な先端ビジネス、文化の創出、誘致及び活動促進を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ IT関連企業、インフラ企業、</li> <li>・ 大学、研究機関、</li> <li>・ ITビジネス、コンテンツ創造企業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ITインフラの整った活動拠点</li> <li>・ 人材のネットワーク、コミュニティ</li> <li>・ 公的誘導施策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 周辺オフィスへの企業、人材の入居</li> <li>・ エリア全体のITインフラの充実</li> <li>・ ビジネス環境の向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ITインフラ系企業、民間不動産事業者、公的機関</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ルクセンブルグ</li> <li>・ テックシティ</li> <li>・ Nomadlist 掲載都市</li> </ul>

### ② 新しい産業創出を誘発・促進するための要素

要素	目的/役割	利用者ターゲット（ペルソナ）	環境/機能	エリア連携/波及効果	運営主体/事業主体イメージ	事例
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インキュベーション</li> <li>・ オープンイノベーション</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有望な人材、シーズの発掘、育成</li> <li>・ 多様な協業による新たな技術、価値をもったビジネスを創造する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オープンイノベーション型の技術開発、価値創造、ビジネス創造を志向する人材、企業、大学、研究機関等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コワーキングスペース、シェアオフィス</li> <li>・ ファブラボ</li> <li>・ フューチャーセンター、イベントスペース、カフェ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域・地域企業、大学等との協業による新たなビジネス創出</li> <li>・ 成長企業の周辺オフィスへの入居</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インキュベーター、シーズ、の発掘・育成・投資等を行う企業、大学、公的機関</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Google Campus</li> <li>・ DMM.make AKIBA</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成長ビジネス支援（ビジネスコンテスト）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有望なビジネスの発掘、育成、支援、評価を行う。</li> <li>・ ビジネス地区の認知度向上を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国内外のベンチャー、開発型企業</li> <li>・ 大学、研究機関及び関連する人材</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンテスト会場</li> <li>・ 権威的機関による賞の付与</li> <li>・ 商品化、販売促進支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成長ビジネスのメッカとしてのエリアブランド創出</li> <li>・ 企業、人材集積、大会時来街者増</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公的機関、大学、研究機関、ベンチャー支援を行う企業等のコンソーシアム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ world technology award</li> <li>・ JAPAN - US INNOVATION AWARDS</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人材育成、職業体験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先端ビジネスを担う人材を育成する。</li> <li>・ 先端ビジネス分野の企業のリクルーティングを支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先端ビジネスへの就職を希望する意識の高い学生、若手社会人、これら人材を欲する企業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コーディネート機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域大学、企業との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就活支援企業、公的機関</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Google（インターシップ&amp;奨学金制度）</li> </ul>

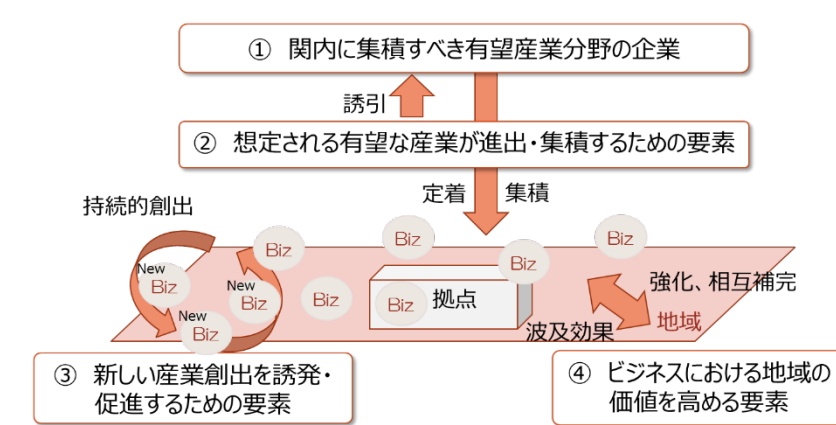
### ③ ビジネスにおける地域の価値を高める要素

要素	目的/役割	利用者ターゲット（ペルソナ）	環境/機能	エリア連携/波及効果	運営主体/事業主体イメージ	事例
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域全体での</li> <li>・ テストベッド</li> <li>・ タッチポイント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オフィス隣接地域におけるまち中での実証実験、タッチポイント環境を提供する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国内外の先進的ベンチャー、先端企業</li> <li>・ 大学、研究機関等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共空間、民間空間活用の仕組み</li> <li>・ 実証実験フィールドマッチング機能</li> <li>・ 関係諸機関との調整機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域空間（公共、民間）の実験場所利用</li> <li>・ 先進技術等の優先導入によるアメニティ等の向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公的機関、オープンイノベーション支援企業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ つくば</li> <li>・ 秋葉原</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域全体での</li> <li>・ 福利厚生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 零細、中小企業等の会社機能を補完し、就業者支援、就業環境向上を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 零細、中小企業及びその就業者</li> <li>・ 個人事業主</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種福利厚生メニュー</li> <li>・ 関連施設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ メニュー提供可能な地域企業、施設との連携、利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福利厚生アウトソーシング企業、地域における関連サービス企業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福利厚生倶楽部、えらべる倶楽部、WELBOX</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業の枠を超えた</li> <li>・ 良質な居住・交流環境</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職住近接環境の提供、就業者レベルでの交流、ビジネス創出を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 零細、中小企業及びその就業者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複数企業の寮、ソーシャルレジデンス、シェアハウス、クラブハウス、交流イベント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域不動産の有効活用</li> <li>・ 居住者による飲食、購買等の消費活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 寮・シェアハウス運営事業者、地域不動産事業者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オーク、ドミー、カルムイン</li> </ul>

### ■およその対象エリア



### ■活用案の全体像



### ■他のチームの検討内容とのつながり

- A：グローバル人材育成拠点・・・産学連携促進、職業体験等を通じた人材育成、就職支援
- C：健康・医療（ウェルネス）拠点・・・オープンイノベーション機能による異分野間協業機会の提供、多様なビジネス支援、テストベッドによるまち中実証実験の実現
- D：新たな学びと関連産業の創造拠点・・・IT基盤整備による学習インフラの充実、ビジネス分野の実践的学習機会の提供
- E：MICE・観光振興に資する戦略的拠点・・・まち中型の中小規模 MICE、常設見本市によるパシフィコの相互補完

### ■リードタイム（約5年）と地域資源、ビジネス基盤の最大活用、連携

市庁舎移転までのリードタイム約5年を最大限に活かし、①～③までの要素においてできることは順次先行整備していく。対象エリアにはビル空室、公共空間等の空間資源やインキュベーション施設、シェアオフィス、ファブラボ、公的機関等のビジネス基盤が存在しており、これらの活用、連携を公民両面において推進する。